



あいのわ福祉会

# Ayase River Times

みんなで「ほっと、いっしょに、いきいきと」  
～安心・信頼を大切に 共に考え・学び お互いの自己実現を目指します～



## <園長より>

毎朝8時30分、職員朝会では、まず全員で施設理念を唱和する。この9月からは唱和の後、職員が毎日順番で理念に絡めたエピソードについて1分の短いスピーチをすることにした。

理念に向かって業務を進めるための目と心の訓練が目的である。

それは、当たり前の日常の中の新たな気付きや視点の発見、再認識であったりする。職員一人ひとりの日頃の思いや感性、個性が1分の中に現れおもしろい。その中の幾つかを紹介したい。

<A職員>子供の保育園が変わった。新しい保育園に通い始めて、職員が「いっしょに子供を見ていきましょう。」という姿勢の対応や声掛けを自分にしてくれる。新しい環境に親子共々不安を抱えていたので、「いっしょに」という姿勢にほっとした気持ちになれた。自分の仕事でも利用者さんやご家族にこのように感じてもらえる対応や声掛けを意識していきたいと感じた。

<B職員>宿泊行事が無事終わり、自分はほっとしていた。お迎えにみえたご家族に2日間の利用者さんの様子をお伝えした。後日、ご家族から宿泊行事中の利用者さんの状況について幾つかお問い合わせをいたいた。どれも2日間離れた場所で心配して待っていたご家族側からみると気になる内容だと自分でも感じた。相手の立場に立った、求められている情報の提供をしなければならないと強く認識した。利用者さん側からの視点を常に意識し、支援にあたりたい。

<C職員>電車通勤の途中、ホームで電車遅延の放送が入った。電車遅延は良いことではないが、その放送はとても分かりやすく、なぜか良い印象を持てた。何かを相手に伝える時の伝え方というものがとても大事なもので、それにより安心を与えられることもできるのだと実感した。利用者さんやご家族への伝え方を考えようと思った。

<D職員>開設以来11年通所されている利用者さんとの面談の中でご自宅での日常生活動作について詳しくお聞きしてみた。家庭内の日常生活動作では、想像以上に自立した行動をとられていたことを知り、今さらながら驚いた。長い時間を共にしてもまだまだ、利用者さんの生活や生活能力を把握できていないところが多いのだと反省した。

<E職員>利用者さんの入所に関してご本人の不安や課題についていろいろと配慮や対応を考

えて関わった。しかし、ご家族の不安や心の準備が本人の課題以上に大きいものだと知った。利用者さんを取り巻く方々への配慮を忘れず、皆と信頼関係を築きたい。

<F職員>自分は支援員ではないが、利用者さんと食事を共にしながら食事介助の応援に入る機会があった。何も分からず、初めて食事介助をする自分に対し、周りの利用者さんが通常支援員がしている介助の仕方を熱心に教えてくれた。利用者さんであったり職員であったり立場は違うけれどお互いに支えあって生きているのだと感じた。

それぞれの立場や年齢で様々な気付きがある。一人ひとりが毎日の生活の中でふと気付いたことを言葉にし、周りに伝えることで、そのことが聞いた人の心の中に残り、育っていくと嬉しい。

平成22年も、みんなで、ほっと、いっしょに、いきいきと、安心と信頼を大切に、お互いの自己実現を目指したい。

(太田 記)



## <事務室より>

先日、今年の世相を反映する漢字に選ばれた「新」を清水寺貫主が墨痕鮮やかに揮毫されました。「新」には新型インフルエンザのようにあまり有り難くないものもありますが、鳩山新内閣誕生など世の中が新しい一歩を踏み出し、新しい時代に期待したいとの思いが込められているでしょう。

今年もあとわずか、アツという間の1年でした。はてさて1年間を振り返ってみて実りある年だったろうかと考えてみると、過ぎ去る時間だけが早すぎて疑問符?の付く1年だったような気がします。平成22年の新年を迎えるにあたり、何かひとつでも新しいものにチャレンジしてみたいなと思っています。

(山中 記)



## <保健室より>

本格的に寒くなってしまったが、皆様体調を崩されていないでしょうか。今月はこれから鼻水シーズン到来にむけて、鼻のお話を…。鼻水は鼻にある粘膜から出てきます。その粘膜にホコリやばい菌、花粉などがくっつくと、体はそれを追い払おうとしてくしゃみを出します。そして鼻の粘膜にいたばい菌を洗い流すために鼻水が出てきます。また、鼻にこれ以上余計なものを入れないようにと鼻づまりが起きることもあります。鼻毛は呼吸で体内に取り込まれる空気を清浄化するフィルターのような役割をもっています。鼻は匂いをかぐだけではなく、空気中にあるばい菌などを取り込んでしまいます。この空気を漂うばい菌を吸い込むことを防ぐのにも、マスクの着用は有効的です。

(中山 記)

## < 2F にこにこグループより >

にこにこグループでは、24日に「家族交流会」をします。その為、毎日朝の会後に歌の練習をしたり、活動時間にハンドベルや鈴などを使い、合奏の練習をしています。クリスマスという事もあって、家族の皆様に良いプレゼントが出来る様に、グループ一丸となって頑張っています。今回、初めての交流会とあって、とても楽しみにしています。



(直井 記)

## < 3F ゆいは～るグループより >

ゆいは～るグループでは、12月18日に忘年会を行いました。今までとは違い、場所は食堂で行い、クリスマスカード作りやカラオケ大会を行い、楽しく今年を締めくくりました。

来年も元気いっぱいに楽しいゆいは～るグループをよろしくお願ひします。 (千葉 記)

## < 4F グループより >



4Fグループは12月11日にバス外出に出掛けました。大型バスと観光バス2台で『ららぽーと新三郷』へ。生憎のお天気でしたが、グループ毎に分かれてカラオケやボウリング、お買い物を楽しみました♪ 今年も残りあと僅か。来年も4Fグループは、みんなで元気にちばっていきたいと思います！ ※ちばりよー：沖縄の方言で頑張る、頑張れ、という意味です。 (高城 記)

## < クラブより >



### ☆音楽・ダンスクラブ☆

今月、クリスマスが近いこともあって、一足早くチクリスマス会をしました！音楽・ダンスクラブらしく、クラブメンバー全員でクリスマスの歌を大熱唱…先日の全体行事「ハロウィン de 仮想 WIN」でも登場した「あおず」（大場支援員、鈴木支援員、阿部）がこの日限りの再結成をして、クリスマスの歌をピアノとギターの伴奏で一緒に歌っています。お食事にはクリスマスケーキならぬプリンを皆さんで食べて、楽しいひと時を過ごしています。 (阿部 記)

### ☆スポーツクラブ☆

今月のクラブは、フリースローワーク大会をしました。緊張してしまったのか、練習時には上手くボールが入るのに、いざ本番になると外してしまったり、練習も本番も絶好調で高得点を決めた

りと、皆さんそれぞれに楽しんでいました。試合中には、「頑張れ～♪やったあ！！すご～い(\*^\_^\*)」などの声援や拍手が飛び交い、得点を決める人も応援する人も熱が入りました。

「また、やりたい」との声も上がり、利用者さんも支援員も良い汗を流せた1日でした。

昼食時には今年最後のクラブということもあり、皆でチョコレートケーキを食べ、少し早いクリスマスを楽しみました。



(石田 記)

### ☆オトナクラブ☆

12月のオトナクラブは「大人の夢を買いに行こう！」ということで、綾瀬駅付近の宝くじ売り場に行き、インスタント宝くじ（スクラッチ）を買いに行きました。削る前は当たったことを想像し、みんな欲丸出し（主に支援員）。昼食後に大スクラッチ大会を行いましたが、欲を出していた人はほとんど当たらず…でも、中には5枚買って6等の1,000円が2枚、7等の200円が1枚当たった人もいました。初めて宝くじを買った人も多く、ハマリそうな人もいました。お土産に買った年末ジャンボ宝くじも当ることを祈っています。

(草野 記)

### 今月のボランティアさん

ボランティアの皆様、いつもありがとうございます！

さて、今月のボランティアさんは何人？

11月20日～12月17日まで…延べ9人！！

綾瀬あかしあ園では、日常的な活動をお手伝いいただけるボランティアを常時募集しております。詳細については地域ボランティア担当阿部・高城・清水宛にお電話ください。

( 地域ボランティア担当一同 記 )

## ☆ 1月の予定 ☆



6日・・・バス通所開始

8日・・・成人を祝う会

21日・・・内科診（2階）

26日・・・移動美容室レインボー

## < 編集後記 >

最近、どんどん寒くになりますね。寒かいの私は、去年は5枚ほど着込んで出勤していましたが、今年はヒートテックにだいぶ助けられています。利用者さんの中には、下は2枚で上着だけという人が多いのですが、皆さん、風邪をひかないように気をつけましょうね。 (星野 記)